

いわて平泉米だより

令和4年12月号

金色の風・銀河のしずくの 新規説明会を行いました。

JAいわて平泉は11月21日から25日にかけて、県フラッグシップ米「金色の風」と県オリジナル品種「銀河のしずく」の栽培を新たに検討している組合員向けの説明会を開催しました。この2品種は一般的に栽培されている品種と異なり、栽培可能な地域や作付けする経営体に対しての栽培条件があります。農産物検査において過去2年間の1等米比率の平均が95%以上で、栽培マニュアルに遵守することなどです。今回の説明会では、ブランド確立に向けて、栽培要件や新規で作付する際に提出する書類の記載方法などを説明しました。

両品種の説明会に参加した組合員は「今までひとめぼれを栽培してきたが、2品種に興味があった。これからはこういったブランドが重要になるかもしれない」と期待を寄せていました。



「金色の風」新規説明会の様子